

研究課題名	多施設における自動算出早期警告スコアの評価 RRS システムでの活用
研究期間	実施許可日 ~2026年12月31日
研究の対象	2019年1月1日~2025年12月31日に広島大学病院に入院した15歳以上の方
研究の目的・方法	<p>病院に入院している患者は、一般人口より状態の悪化・死亡の可能性が高く、その前兆をとらえて早期・事前に対応をする事が重要とされ、救急・集中治療部門の医師・看護師が、緊急に一般病棟に向いて早期対応を行う院内救急対応システム（Rapid Response System：RRS）が有効とされています。</p> <p>客観的・自動的にかつ確実に重症病態出現の前兆を捉えて自動的にそして救急・集中治療部門から能動的にRRSを起動する”track and trigger”に基づいたシステムが必要で、バイタルサインから算出されるスコア early warning score (EWS)をもとに機械的に患者状況を予測し、必要時に自動的にRRS起動を提示、それをもとに集中治療部門から能動的にRRSを起動するシステムは有用性が高いとされます。本研究では、電子カルテ上のバイタルデータ（血圧・脈拍・体温・呼吸数・SpO2・意識状態・酸素投与の有無のうち、電子的モニターに限らずその病棟における方法に応じて看護師がチェックし電子カルテに記入したもの）を全入院患者について集中的に把握し、経時的にEWSを自動計算して救急・集中治療部門で把握し、記録しておくことが可能なシステム（MEWS算出システム）を用いて、一般病棟において記録されている患者のバイタルサインから客観的・経時的に重症度スコア（MEWS・NEWS・Visensia®スコア）を算出して合併症や状態悪化の前兆を検出し、救急・集中治療部門から自動的に・能動的なRRSの起動を可能にするシステムとその導入前後の比較を含めた効果の検討を行います。</p>
研究に用いる試料・情報の種類	<p>情報：①電子カルテシステム上に存在する全入院患者の年齢、性別、バイタルデータ〔血圧・脈拍・体温・呼吸数・SpO2・意識状態・酸素投与の有無について、電子的モニターに限らずその病棟における方法に応じて看護師がチェックし電子カルテに記入したもの〕</p> <p>②そのバイタルデータから算出した重症度スコア</p> <p>③それぞれの患者の入院情報（救急車使用の有無など入院経路や定時あるいは緊急などの種類を含む）・退院情報（それぞれの種類を含む、例えば死亡退院）や病棟間移動とその理由・移動先、予期せぬ死亡の有無、およびそれぞれの日時</p> <p>④DNARオーダーの有無</p> <p>⑤傷病名とそのDPCコード、併存症とそのCharlson score、それらより算出した期待死亡数</p>

	<p>⑥対象期間における入院患者死亡率と同期間の期待死亡数から算出した病院標準化死亡比</p> <p>⑦①～⑥についての設定期間における時系列記録</p>
外部への試料・情報の提供	<p>聖マリアンナ医科大学（提供先）への情報提供は、パスワード設定したエクセルデータをDVDに保存し郵送します。</p>
利用または提供を開始する予定日	<p>本学における実施許可日（2023年12月7日）以降</p>
個人情報の保護	<p>情報を提供する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないよう加工した上で提供します。個人と連結させるための対応表は、本院の個人情報管理者が保管・管理します。</p>
研究組織	<p>本学の研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科救急集中治療医学 教授 志馬伸朗</p> <p>研究機関の長 広島大学理事 田中純子</p> <p>研究代表者 聖マリアンナ医科大学 救急医学 吉田 徹</p> <p>共同研究機関 日本集中治療医学会より参加依頼をうけた日本国内の施設 聖マリアンナ医科大学 救急医学 HP (http://www.marianna-u.ac.jp/eccm/study/14297/017383.html)にて研究に関する情報を記載したポスターをご参照ください</p>
その他	<p>特にありません</p>
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	<p>研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象といたしませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p> <p>また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p>

	<p>広島大学大学院医系科学研究科救急集中治療医学 担当者：広島大学病院集中治療部学術研究員 石井潤貴 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5456</p>
--	---